

予算審査のありまし

予算特別委員会を設置

2月22日の本会議において、予算特別委員会を設置し、平成20年度各会計予算および平成19年度各会計の補正予算の審査を付託しました。

引き続き委員会を開会し、委員長、副委員長および理事を選出しました。

- ▽委員 議長を除く全議員
- ▽委員長 鈴木 真澄
- ▽副委員長 浅野 浩之
- ▽理事 宮崎 克俊
- 石田 慎吾
- 渡部 茂
- 西本 貴子
- 井上八重子

委員会は3月3日に、平成19年度の各会計補正予算の審査を行いました。同日採決を行った結果、一般会計、国民健康保険事業会計、老人保健医療特別会計は全会一致で、介護保険特別会計は賛成多数

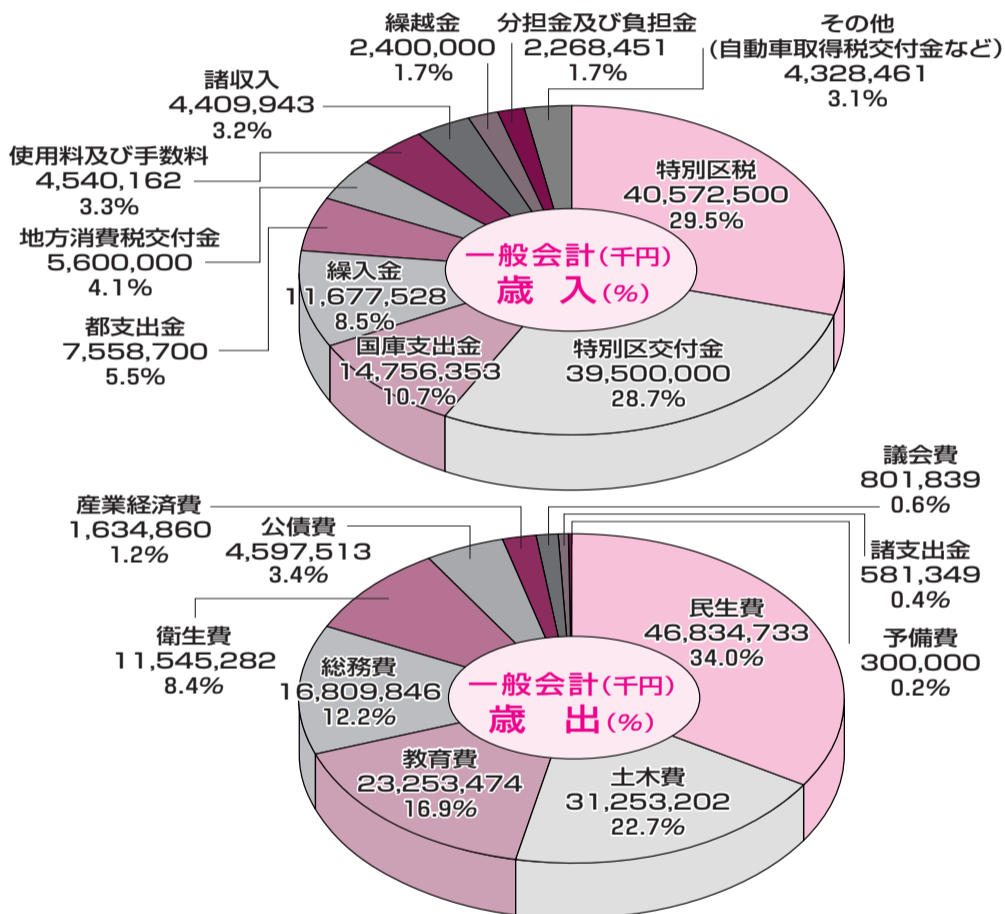


平成20年度予算の概要 (単位千円)

会計	予算額	前年度当初予算額	伸率
一般会計	137,612,098	134,515,141	2.3%
国民健康保険事業会計	35,808,806	36,524,294	△2.0%
老人保健医療特別会計	2,610,281	27,387,193	△90.5%
後期高齢者医療特別会計	6,080,915		皆増
介護保険特別会計	16,986,731	16,535,421	2.7%

で可決すべきものと決定しました。翌日4日からは平成20年度予算の審査に入り、17日までのうち計8日間審査が行われました。

最終日3月17日には、各会派より意見表明が行われ、採決の結果、一般会計・国民健康保険事業会計・老人保健医療特別会計・後期高齢者医療特別会計・介護保険特別会計は賛成多数で可決すべきものと決定しました。



平成19年度補正予算

一般会計補正予算は、総額27億5千432万5千円を減額し、1千324億3千356万1千円としました。

主な内容は、歳入は、特別区交付金・財産収入等の増、繰入金・都支出金等の減であり、歳出は総務費・教育費等の増、土木費等の減です。

会計	補正額(千円)	最終予算額(千円)
一般会計補正予算	△2,754,325	132,433,561
国民健康保険事業会計補正予算	285,082	36,809,376
老人保健医療特別会計補正予算	△1,421,243	25,965,950
介護保険特別会計補正予算	305,935	17,190,789

予算特別委員会 総括質問

予算特別委員会の最終日に、各会派を代表して10人の委員が、各会計歳入歳出予算の全般にわたり総括質問を行いました。以下概要をお知らせします。

大沢 真一 委員(自民)

- 1 組織内危機管理(人災に対する危機管理対策、危機管理体制の整備、職員意識啓発、リスクマネジメントの専門性)について
- 2 駐輪対策(区内の駐輪状況、立地特性と自転車の利用、地下利用型駐輪場の設置)について
- 3 後期高齢者医療制度について
- 4 財政運営について
- 5 職員の採用について
- 6 文化芸術・スポーツのまちづくり条例の施行に伴う対応について
- 7 子育て支援について
- 8 教育改革について
- 9 国際都市について
- 10 23区生活実感ランキング2年連続1位に対する見解について

須藤 安通 委員(自民)

- 1 女性に関する施策(これまでの区の施策と新規事業、子宮がんへの対策)
- 2 実施状況②受診率向上への取り組み等、妊産婦への支援①妊婦健康診査拡充の区民周知等、女性の健康管理①現状②健康管理システムのあり方の検討状況等、女性支援のための総合情報誌の発行、女性支援策の体系化)について
- 3 山元 敬子 委員(公明)

山元 敬子 委員(公明)

- 1 地球温暖化対策(区の考え方、国・都における対策の動向、具体的目標値の設定、環境教育・意識啓発、環境情報活動センターの再整備、環境ISOの検証と今後の展開、マウンテンシナジーの活用、エコポイント・カーボンオフセット等の新たな取り組み等)について
- 2 安藤 泰作 委員(共産)

安藤 泰作 委員(共産)

- 1 オアシスルーム(事業概要と実施体制、事業の成果と今後の展開方針、実施園の変更理由と区民周知、労働者派遣法との関係、非常勤職員派遣労働者)について
- 2 鈴木ひろ子 委員(共産)

鈴木ひろ子 委員(共産)

- 1 介護労働者の労働条件(特別養護老人ホームの職員の待遇、特別養護老人ホームの人員確保、品川区介護福祉専門学校の入学状況)について
- 2 特別養護老人ホーム(施設基盤整備、入所待機者の状況、ケアホームとの相違)について
- 3 本間 隆 委員(民主)

本間 隆 委員(民主)

- 1 やさしいまちづくり(JR大井町駅東口改札口営業時間の変更、水辺空間の活用等)について
- 2 資源回収物の持ち去り行為への対策について
- 3 早川町との交流事業について
- 4 保育園の待機児解消に向けた取り組みについて
- 5 ワンルームマンション(新指導要綱の特色等)について
- 6 地域力支援事業について

高橋 慎司 委員(無欠)

- 1 教員の独自採用(採用の根拠および国の考え方、採用人数と今後の方針等)について
- 2 特別支援教育(介助員制度の評価、新事業導入の背景、新事業の運営形態、介助員・学習支援員に対する研修等)について
- 3 NPO・ボランティアとの協働(支援策、NPOへの委託費の支払方法)について
- 4 西本 貴子 委員(無欠)

西本 貴子 委員(無欠)

- 1 健康づくり(医療・介護保険制度改革における考え方、基本構想における位置づけ等)について
- 2 運動施設の利用(需給バランス、区との関与のあり方等)について
- 3 総合型地域スポーツクラブ(区としての考え方、今後の展開における課題等)について
- 4 生涯学習の所管組織について
- 5 井上八重子 委員(ネット)

井上八重子 委員(ネット)

- 1 市民との協働(仕組みづくりに着手した背景と到達点、検討組織、団塊世代の社会参加準備セミナー実施の背景と目的、協働の担い手の育成、高齢者の見守りネットワーク、ほっとサロン、子ども会議による基本構想策定記念公園づくり、NPOとの連携事業と委託費の算定根拠等)について